

## 『イエスの名によって』(使徒の働き 3章 1-16節) 2023.6.4.

<はじめに> イエスが復活・昇天されて後、弟子たちに約束の聖霊が降ったペンテコステ(2:1-4)からは、表舞台で活動するのは使徒(弟子)たちです。しかし、彼らとともに働き、その背後で働いておられる御方を見過ごしにはいけません。使徒たちは「イエスの名」を語り続けています。

### I 美しの門での奇跡.

#### ①宮に来る人たち(1-3)

ペテロとヨハネは、ユダヤのタベの祈りの時に合わせて神殿に向かいます。同じ頃に、足の不自由な人も運ばれて来て、門の傍らに置かれます。それぞれ、何をしに宮に来たのでしょうか。神の宮に近づく目的と心は人それぞれ、私は何を期待して来ているのでしょうか。

#### ②私にあるもの(4-10)

足の不自由な人がペテロとヨハネに施しを求めたのは、どうしてでしょうか。両者の眼差しが絡み合い、ペテロが「金銀は私にはない。しかし、私にあるものをあげよう」と言います。それは何ですか。ペテロはどんなものを持っていたのでしょうか。

#### ③イエスの名こそ鍵(11-16)

人々は、いつも美しの門前で施しを求めて座っていた人の変わり様に驚き、駆け寄り、彼を変えたペテロたちに注目します。ペテロはそれを察知して、この出来事は自分たちの力や敬虔さによるのではなく、イエスの名と、その名を信じる信仰のゆえだ、と明かします。

### II イエスの名とペテロのこれまで

#### ①イエスが約束されたこと

「わたしは、あなたがたがわたしの名によって求めることは、何でもそれをしてあげます。父が子によって栄光をお受けになるためです」(ヨハネ 14:13、15:16)。「あなたがたの喜びが満ちあふれるようになるためです」(ヨハネ 16:23-24、「その日には」26)。

#### ②ペテロが見聞きしたこと

仲間の弟子たちが悪霊を追い出すことができなかった(マタイ 17:19-20)のに、別に遣わされた72人が「あなたの御名を用いると、悪霊どもでさえ私たちに服従します」と報告しました(ルカ 10:17)。ヨハネはイエスの名で悪霊を追い出す者をやめさせています(ルカ 9:49)。

#### ③ペテロが経験したこと

嵐の中、湖上を歩いて来られるイエスの許に行こうと願いますが、波風を見て怖くなり沈みかけます。その時、イエスは彼の手をつかんで引き上げられました(マタイ 14:28-31)。また、十字架の前にイエスを3度知らないと言いましたが、イエスは彼を再起させました。

### III イエスの名によって求めるとは

#### ①謙虚に求める(13-14)

自分の願望と神の御計画が違うことがあります。それで、この人々はイエスを拒み、十字架につけました。私たちは神よりも賢いのでしょうか。しかし、神はイエスをよみがえらせ、イエスの名を信じるなら、彼らの罪・誤解さえも赦そうと決められました。

#### ②大胆に求める(12)

ある人は、イエスは神の子だし、あの人は敬虔で信仰深いけど、自分にはそんな大それたことを願う資格も力もない、と言うでしょう。イエスの名によって求めるには、覚悟と大胆さが求められます。イエスを信じる者は神の子です。イエスに憧れるのはやめましょう。

#### ③神を賛美する(8-9、16)

足の不自由な人はこれまで宮に来てはいましたが、神を賛美していたのでしょうか。他の人を羨望し、心に恨みと文句を抱えていても不思議ではありません。私たちはどんな時に賛美していますか。賛美が神が見過ごしにされるのでしょうか(詩篇 42:11 ヘブル 12:11-13)。

<おわりに> イエスが十字架で死なれ、よみがえられたこのエルサレムで、ペテロとヨハネを通してこの人はイエスを信じ、神の御力を体験し、神を賛美する歩みへと導かれます。このイエスの御名が私たちにも与えられています。この方を見つめ、求めましょう。(H.M.)